
秦野市立桜土手古墳展示館 平成 25 年度春季特別展

遺跡・遺物が語る！ 秦野の歴史 2013

平成 25 年 4 月 6 日(土曜)～6 月 30 日(日曜)



旧石器時代・縄文時代の秦野

アフリカで誕生した私たち人類は、約4万年前に日本列島にやってきます。秦野では、約200遺跡が発見されており、最も古い遺跡は約2万年前の遺物が出土した小田急線秦野駅南口の近くにある太岳院遺跡です。この遺跡からはナイフ形石器とよばれる石の道具が発見されています。この石器を木の棒の先につけ、狩りをおこなっていたと考えられています。土器は発明されておらず、移動をしながらキャンプをしてイノシシやシカなどを捕まえて生活していました。この時代を「旧石器時代」とよんでいます。

今から約1万6千年前にねん土をこねて、焼いた器、「土器」が発明されました。この発明によって、「煮(に)る」ことができるようになり、これまで食べることができなかった木の実などを食べられるようになります。また、同じ時期に弓矢も使われ、イヌとともに狩りをおこなうようになります。そして、狩りやどんぐりなどの木の実を集めて生活し、地面を掘って造った竪穴建物(たてあなたてのもの)とよばれる家に住んでいました。この時代を「縄文(じょうもん)時代」とよんでいます。

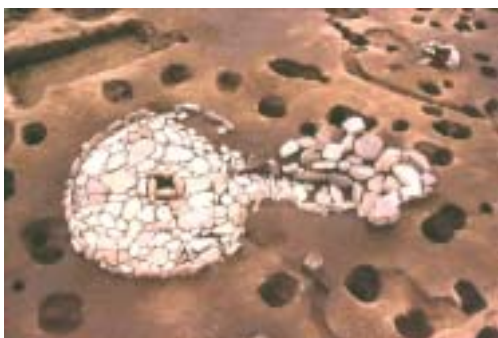
約5千年前から秦野地域の遺跡の数が増えます。そして、ムラの規模は大きくなり、台地の上に広がっていきます。東小学校周辺の寺山遺跡の発掘調査で見つかった墓には、遺体をおさめる細長い穴の中に、小さな土器が1個ずつ埋められていました。また、床に石をしいた竪穴建物も発見されています。秦野地域では、このような石をたくさん使って造られた遺構が多くの遺跡で見つかっています。



旧石器時代の石器(太岳院遺跡)



縄文時代のお墓(寺山遺跡)



床に石をしいた竪穴建物(寺山遺跡)



縄文時代のお墓から発見された土器(寺山金目原遺跡)

弥生時代の秦野



根丸島遺跡



弥生時代前期のつぼ(平沢遺跡)



弥生時代の土器(根丸島遺跡)



弥生時代の青銅器(根丸島遺跡)

今から 2800 年くらい前、中国大陸から朝鮮半島をへて、九州に米作りが伝わりました。そして、大陸から伝わった文化と縄文文化がまざり新しい文化が生まれます。しかし、米作りを始めても石器を使って道具を作り、狩りもおこなわれていました。また、大陸から新しい種類の石器や鉄などの金属(きんぞく)も伝えられ、農具や武器、かざりに使われました。そして、縄文土器よりも煮炊きに適したうすい土器を作るようになります。この時代を「弥生(やよい)時代」とよんでします。また、米作りはムラ人の共同作業が多いため人々をまとめる指導者(首長)を生み出します。首長は、ムラをまとめ、お祭りをおこない、管(くだ)玉やまが玉などの玉類、青銅製釧(くしろ)や指輪などで身をかざり、武器である鉄剣を持つ者もいました。首長の中には、他のムラを支配し地域の支配者(豪族)となるものも現れます。やがて、小さくくにをつくり「王」とよばれるようにもなります。

弥生時代のムラは水田をつくるのに適した湿地の近くに営まれます。秦野では大根・鶴巻地区に大きなムラがつくられました。南矢名の砂田台遺跡の発掘調査では、建物群の周りを囲むように溝が発見されています。このような溝で囲まれたムラを「環濠集落(かんごうしゅうらく)」とよんでいます。また、大陸から伝えられた石器や鉄剣をつくりかえた鉄製品も発見されています。これらの道具を使って木を切り、米作りに必要な木製品を作ったのでしょ

古墳時代の秦野

今から 1700 年くらい前に日本列島各地で古墳がつくられ、古墳時代が始まります。

古墳は初め大王や有力豪族など広い地域の支配者の大きな墓でした。次第に、ムラなどのせまい範囲の支配者も古墳をつくるようになり、その家族も葬られます。

秦野では、古墳時代初めの頃の大きな古墳はみつかっていませんが、終わりのころの古墳は約 100 基みついています。そのほとんどの形は桜土手古墳群のようなまるい形をした「円墳」ですが、二子塚古墳だけはカギ穴の形をした「前方後円墳」です。

東田原の田原ふるさと公園周辺の東田原中丸遺跡では、数少ない古墳時代初めごろのムラが発見されています。当時の人はいろりをもつ竪穴建物に住み、ムラの近くには水田がつくられました。しかし、古墳は作られず、ムラも長くは続きませんでした。

古墳時代の終わりごろの人々は、大陸から伝わったカマドで煮たきをするようになります。当時の秦野盆地には、水無川を境に南北に 2 つの大きなムラあり、300 年以上も生活が営まれます。一方、大根・鶴巻地区は小さな台地ごとにムラが営まれます。

市内でただ 1 基の前方後円墳である二子塚古墳は、平成 22(2010)年の発掘調査で遺体を埋葬する石室を確認しました。その中から銀の装飾がほどこされた大刀「銀装圭頭大刀(ぎんそうけいとうたち)」が発見されました。調査の結果、6 世紀後半から 7 世紀の古墳であることがわかりました。



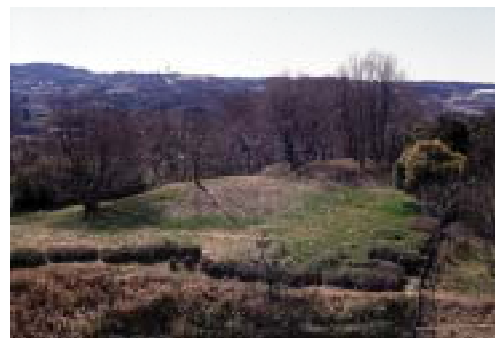
桜土手古墳群 1 号墳の発掘



古墳時代後期の土器(西大竹尾尻遺跡群)



銀装圭頭大刀の出土状況(二子塚古墳)



二子塚古墳



西大竹尾尻遺跡群



平安時代の土器(西大竹尾尻遺跡群)



陶馬(西大竹尾尻遺跡群)



かまどのある家

今から 1200 年くらい前のムラは古墳時代の終わりのころから引き続き営まれていました。また、秦野周辺は「余綾郡幡多郷(よろぎくんはたごう)」とよばれる地域で、当時から「はた」とよばれていました。

秦野盆地の水無川北側のムラ(草山遺跡)は、現在の県立秦野曾屋高校の周辺にありました。このムラは台地の上に家々がつくられ、そのまわりに豆等を作る畑が広がっていました。近くの水田で米をつくり、周囲の雑木林でシカなどの動物を獲って食料にしていました。また、イワシなどの海の魚も食べており、海の近くに住む人々と交流がありました。また、南側のムラ(西大竹尾尻遺跡群)は、現在の秦野赤十字病院周辺にあり、200 軒以上もの竪穴建物跡が発見されています。この遺跡からは、甕(かめ)や坏(つき)といった土器の他に、陶馬(とうま)とよばれる馬の形をした焼物も発見されています。

今から 1000 年くらい前になると、古墳時代の終わりから続いていたムラが一気になくなります。その理由はわかりませんが、秦野地域の人々は住み慣れたところを離れ、各所に分散して移り住みました。

発掘調査ではまだムラが見つかっていないため、その詳しい様子はわかりません。しかし、人々が移り住んだ場所は、現在、水田が広がる四十八瀬川、室川、金目川の周辺のやや小高い場所と考えています。

中世の秦野

今から 900 年くらい前になると、「幡多郷(はたごう)」にかわって「波多野庄(はだのしょう)」がつくられます。やがて「波多野(はだの)」を名乗る一族が領主となります。波多野一族は、源氏(げんじ)の家来として岩手や京都で活躍しました。鎌倉時代になると、一族は御家人(ごけにん)として幕府の役人になります。また、一部の人たちは、西日本の各地に領地を与えられ、現地に移り住みました。

平成 13(2001)年、東田原中丸遺跡から中世の館跡が発見されました。この館がつくられた時代は今から 800 年くらい前になります。波多野氏が活躍したころの時期とかなり、波多野氏が暮らしていた館跡(やかたあと)だと考えられます。

館跡からは、かわらけとよばれる土器や鎌倉周辺で発見されているような白いかわらけも発見されています。この白いかわらけは、当時栄えていた鎌倉以外で出土したのは初めてです。その他に、石鍋(いしなべ)や国産の陶磁器(とうじき)が発見されています。

一部を調査しただけなので、詳しくはわかりませんが、堀に囲まれた館ではありませんでした。また、平成 21(2008)～24(2012)年まで第 4 次調査が行われ、中世の竪穴状遺構や地下式坑や柱の穴などが発見されています。将来もっと多くのことがわかるようになると思います。



東田原中丸遺跡



白かわらけ(東田原中丸遺跡)



かわらけ(東田原中丸遺跡)



たばこの葉(秦野葉)



秦野木綿

江戸時代の中頃の宝永4(1707)年に富士山が噴火し、多くの被害をもたらしました。この噴火によって、富士山から100kmも離れた江戸まで火山灰が降り積もり、秦野の曾屋周辺では、1尺4、5寸(約42~45cm)も積もったという記録が残っています。

秦野盆地では、今も水田がごく一部に営まれているだけで大半が畑です。江戸時代も同じように米作りには適さない土地で、秦野大根とよばれる大根などを作っていました。富士山の噴火後は、畑に栄養がなくても育つたばこを栽培(さいばい)するようになります。秦野で作られたたばこは、一日中吸ってものどを痛めないといわれて江戸で人気になり、明治時代になってからも栽培が盛んでした。

明治時代に入り、日本は、ヨーロッパやアメリカといった西洋の社会に追いつくために工業を発達させ、国を強くさせようとしてきました。そこで開催(かいさい)されたのが「博覧会(はくらんかい)」です。明治10(1877)年に行われた博覧会には、秦野の千村や羽根のたばこが展示されました。また、明治23(1890)年の博覧会には、曾屋の石塚氏により開発された「水車煙草刻機械(すいしゃたばこきざみきかい)」の実物が展示物として並べられています。また、大正時代に開かれたフランスでの博覧会の中には、秦野で生産された織物である秦野木綿(はだのもめん)が出品されており、神奈川県内の工場の手本なるなど品質が良いものでした。

たばこ栽培も秦野木綿の製造も今では、おこなわれなくなった秦野の産業です。今後、秦野ではどのような産業が発達し、どのような町になっていくのでしょうか。

春季特別展 「遺跡・遺物が語る! 秦野の歴史2013」

発行 2012年4月6日

編集 秦野市立桜土手古墳展示館

住所: 神奈川県秦野市堀山下380-3

TEL: 0463-87-5542 FAX: 0463-87-5794

旧石器時代から室町時代までの歴史年表

時間軸	日本での出来事	全国の主な遺跡	秦野の主な遺跡	北海道	沖縄	世界の歴史
紀元前	BC 40000 BC 15000 旧石器	日本列島に人が移住する	下地原洞穴(沖縄)	太岳院遺跡	旧石器	700万以上前に人類が誕生
	縄文	草創期 BC 10000 土器が作られ始める 季節的な定住の開始	大平山Ⅱ遺跡(青森) 上黒岩岩陰遺跡(愛媛)	太岳院遺跡	沖縄貝塚文化 前期	メソポタミア文明 エジプト文明 インダス文明
		早期 BC 5000 漆(うるし)製品が作られ始める	上野原遺跡(鹿児島)	東田原八幡遺跡		黄河文明 アンデス文明
	前期 BC 3500 気候が暖かくなり、海面が上昇	羽根尾貝塚(神奈川)	草山遺跡	イギリスでストーン・ヘンジが建てられる		
	中期 BC 2500 大規模なムラがつくられる 一部の食物を栽培	加曽利貝塚(千葉) 三内丸山遺跡(青森)	今泉峰遺跡 東開戸遺跡	イギリスでストーン・ヘンジが建てられる		
	後期 BC 1300 東日本で環状列石がつくられる	大湯遺跡(秋田) 寺野東遺跡(栃木)	寺山遺跡 太岳院遺跡 曾屋吹上遺跡	シカカが生まれる→仏教が生まれる マヤ文明		
	晩期 BC 500 亀ヶ岡文化が広がる 九州北部に稲作が伝わる	亀ヶ岡遺跡(青森) 板付遺跡(福岡)	平沢遺跡 堂坂遺跡	アレクサンドロス大王の東方遠征		
	弥生	水田稲作の開始 鉄器・青銅器が伝わる	朝日遺跡(愛知) 唐古鍵遺跡(奈良) 登呂遺跡(静岡) 王子ノ台遺跡(神奈川) 大塚歳勝土遺跡(神奈川) 吉野ヶ里遺跡(佐賀) 青谷上寺地遺跡(鳥取)	平沢遺跡 根丸島遺跡 砂田台遺跡 大原遺跡 東田原中丸遺跡		始皇帝が中国を統一 ローマ帝国ができる
		1 100 委奴国王が後漢・遣使(金印)	箸墓古墳(奈良) 秋葉山古墳(神奈川) 長柄・桜山古墳(神奈川) 真土大塚山古墳(神奈川) 大山古墳(大阪) 今城塚古墳(大阪) 岩橋千塚古墳群(和歌山) 三ツ寺Ⅰ遺跡(群馬) 藤ノ木古墳(奈良) 飛鳥池遺跡(奈良) 常呂遺跡(北海道)	東田原中丸遺跡 二子塚古墳 桜土手古墳群 西大竹尾尻遺跡群 草山遺跡 根丸島遺跡		イエスが生まれる
		2 200 倭国王帥が後漢・遣使				ローマ帝国が東西に分裂
	3 300 卑弥呼(ひみこ)が使者をおくる 卑弥呼(ひみこ)が亡くなる	西ローマ帝国が滅亡				
	古墳	4 400 大和朝廷による統一が進む 前方後円墳が盛んに作られる 大陸から漢字や織物などの文化が伝来 カマド・須恵器(すえき)の使用	隋が中国を統一 ムハンマドがイスラム教を開く 唐が中国を統一 イスラム帝国ができる 新羅が朝鮮半島を統一	製紙法が唐からヨーロッパまで伝わる		
		5 500 飛鳥時代 6 600 7 700 仏教伝来 聖徳太子が撰政となる 十七条の憲法が制定される 小野妹子(おののいもこ)が使者として中国へ 大化の改新 壬申(じんしん)の乱 大宝律令が定められる 都を平城京(奈良)に移す				
	8 800 奈良	奈良の東大寺に大仏ができる 都を平安京(京都)に移す	多賀城(宮城) 相模国府(神奈川)	擦文		ヨーロッパで封建制度が整う
	9 900 平安	藤原一族が力をつけ始める	柳ノ御所遺跡(岩手)	擦文		宋が中国を統一
10 1000 11 1100 12 1200	かな文字の使用 藤原道長(ふじわらのみちなが)が撰政(せつしょう)なる 武士が力をつけ始める 平清盛(たいらのきよもり)が太政(たじょう)大臣なる 源氏が平氏を滅ぼす	十三湊遺跡(青森)	擦文	チンギス=ハンがモンゴル統一		
13 1300 鎌倉	源頼朝(みともとのよりとも)が鎌倉(かまくら)に幕府(ばくふ)を開く 新しい仏教が広まる 元寇(げんこう) 鎌倉幕府が滅びる 建武の新政	東田原中丸遺跡	擦文	フビライ=ハンがモンゴル統一 マルコ=ポーロが元の都に着く 元が宋を滅ぼす イタリアでルネサンスが始まる 朱元璋が明を建国		
14 1400 15 1500 室町	足利尊氏(あしかがたかうじ)が京都に幕府を開く 南北朝の統一 金閣寺の建立 応仁の乱 銀閣寺の建立	草戸千軒遺跡(広島) 安土城(滋賀) 首里城(沖縄)	アイヌ	インカ帝国ができる コロンブス アメリカ大陸に到達		